

3級

(G)

第3回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

〔不許複製〕

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。

(30)

- 1 初夢で一年の吉凶を占う。
2 歓迎の宴席が設けられた。
3 先輩の穏和な人柄にひかれる。
4 慈悲の大切さを説く。
5 床の間に香炉が置いてある。
6 夜ふかしの習癖がなかなか直らない。
7 やけどした箇所を塗布する。
8 タイトルの奪回を期していた。
9 改革に付随して様々な問題が起きた。
10 怠慢な学生を厳重に戒める。
11 白球が弧を描いて飛んでいく。
12 廊下の壁に水彩画が飾られている。
13 表現の陳腐さが目につく。
14 地域経済が停滞する恐れがある。
15 山中の粗末な小屋で夜を明かした。
16 からくり人形の精巧さに驚嘆する。
17 日ごろの鍛錬が実を結んだ。
18 いつまでも強情を張っている。
19 組織が円滑に運営される。
20 かなを漢字に変換する。
21 どこかで聴いたことのある曲だった。
22 天ぷらをからりと揚げる。
23 網渡りの経営が続く。
24 船から鯨の群れを遠望した。
25 相手が根負けするまで粘った。
26 島と島を結ぶ橋が架かる。
27 姉妹の気持ちに隔たりが生じた。
28 寒くて凍えそうだった。
29 事態が著しく進展した。
30 仲間が慰めの言葉を掛けた。

(二) 次の一線のカタカナにあてはまる漢字をそれぞれのア〜オから一つ選び、記号にマークせよ。

(30)

- 1 ヒ屈な態度をとる。
2 古戦場に立つ石ヒを読む。
3 ヒ私の違いを思い知る。
4 ジョウ長なスピーチにうんざりする。
5 痛み止めのジョウ剤を飲む。
6 双方が共にジョウ歩した。
7 さいわい軽度のサツ過傷で済んだ。
8 危険をサツ知して逃げ出した。
9 よく見ると目のサツ覚だった。
10 長年の遺コンを晴らす。
11 原野を開コンする。
12 何かコン胆があるらしい。
13 長い年月を夫と添いトげた。
14 ネコが柱でつめをトぐ。
15 小麦粉を水でトく。
(ア 捕 イ 遂 ウ 研 エ 溶 オ 執)

(三) 1〜5の三つの□に共通する漢字を入れて熟語を作れ。漢字はア〜コから一つ選び、記号にマークせよ。

(10)

- 1 □越 ・ □抜 ・ 食 □
2 □願 ・ 要 □ ・ □求
3 征 □ ・ 殺 □ ・ □採
4 □抱 ・ □勝 ・ □苦
5 禁 □ ・ 狩 □ ・ □師
ア 伐 イ 超 ウ 煙 エ 哀 オ 辛
カ 獵 キ 圧 ク 介 ケ 卓 コ 請

(四) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。

(20)

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア〜オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

- 1 氷塊 6 未知
2 抑圧 7 埋没
3 収支 8 合掌
4 養蚕 9 湿潤
5 朗詠 10 緩急

(五) 次の漢字の部首をア〜エから一つ選び、記号にマークせよ。

(10)

- 1 魔 (ア 广 イ 麻 ウ 鬼 エ 木)
2 顧 (ア 頁 イ 佳 ウ 戸 エ 貝)
3 婿 (ア 門 イ 月 ウ 疋 エ 女)
4 藩 (ア シ イ 田 ウ ャ エ 采)
5 扇 (ア イ 戸 ウ 羽 エ 尸)
6 霊 (ア 雨 イ ヌ エ 二 エ 冫)
7 術 (ア イ 十 ウ 行 エ 廴)
8 鐘 (ア 里 イ 金 ウ 人 エ 立)
9 曆 (ア 木 イ 日 ウ 厂 エ 一)
10 遅 (ア ノ イ 尸 ウ 羊 エ 辵)

3級

(G)

この面の設問(六)～(十)はマークシート方式ではありません。答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

氏名

(六) 後の□内のひらがなを漢字に直して□に入れ、対義語・類義語を作れ。□内のひらがなは一度だけ使い、答案用紙に一字記入せよ。

(20)

2×10

対義語

- 1 衰微 | 繁
- 2 一般 | 特
- 3 優良 | 悪
- 4 帰路 | □路
- 5 膨張 | 収
- 6 憂慮 | 心
- 7 克明 | 丹
- 8 激賞 | 絶
- 9 正邪 | 是
- 10 拘束 | 束

類義語

えい・おう・さん・しゅ  
しゅく・ねん・ぱい・ぱく  
ひ・れつ

(七) 次の一線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。

(10)

2×5

〈例〉問題にコタエル。

答える

- 1 作品にサワラないてください。
- 2 当時はまだオサナカッタ。
- 3 ナグラれて仰向けに倒れた。
- 4 そろそろ御飯がムレルころだ。
- 5 うっかりして秘密をモラス。

(八) 文中の四字熟語の一線のカタカナを漢字に直せ。答案用紙に二字記入せよ。

(20)

2×10

- 1 部下への疑惑がウンサン霧消した。
- 2 修行を積みゼンジン未到の域に達した。
- 3 努力が認められずジボウ自棄になった。
- 4 半生を振り返るとカンガイ無量だ。
- 5 ヨウシ端麗な女性が案内してくれた。
- 6 研究の資料を取捨センタクして用いる。
- 7 因果オウホウの法話が心に残る。
- 8 新進キエイの作家が登壇した。
- 9 人の性格は千差バンベツだ。
- 10 一挙リョウトクをもくろんでいる。

(九) 次の各文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。

(10)

2×5

- 1 猛烈な台風による水害で市街地が壊滅的な打撃を受け犠牲者が多数出た。
- 2 陶磁器業界の大手二社が加工や物流の効率化を目指し事業提携した。
- 3 舟の上で観光客が写真撮影をしようと片側に寄ったところ突然転伏した。
- 4 防災拠点となる学校に蓄電機納を備えた太陽光発電システムを導入する。
- 5 企業は障害者を一定の割合で雇用することを法律で技務づけられている。

(十) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。

(40)

2×20

- 1 国際関係がキンパクしている。
- 2 目標を失いクウキョな生活を送る。
- 3 肩がロシュツしたドレスを着る。
- 4 敵の大軍に必死にテイコウした。
- 5 単身で海外にフニンする。
- 6 学費が全額メンジヨになった。
- 7 天体観測会の参加者をボシュウする。
- 8 チュウシヨウ的な話に終始した。
- 9 テイオウとして絶大な権力を握る。
- 10 つらいキョウグウを語り始めた。
- 11 アンモクのルールに従う。
- 12 反対勢力の活動をフウジ込める。
- 13 九十歳のコトブキを保つ。
- 14 外国のメーカーと技術をキソウ。
- 15 船がユれて酔いそうになった。
- 16 祖父はスジガネ入りの職人だった。
- 17 コーチの助言がハゲみになった。
- 18 玉のような赤ん坊をサズかった。
- 19 ナミダがとめどなくこぼれ落ちる。
- 20 三人の成績はほぼヨコナラびだ。